市川房枝から学ぶ





行動力・実践力・未来を見据える力



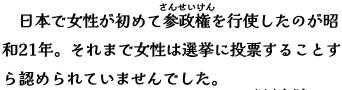




〈両日とも〉13:30~15:30











「女性の参政権獲得」に尽力した市川房枝さんの生涯をたどりながら、その行動力・実践力・未来を見据える力を知ることで、現代に生きる私たちに何ができるか考えてみる連続講座です。

場所:青森市男女共同参画プラザ「カダール」 研修室

定員:40人(申込順)

対象:どなたでも参加OK、学生さんもお気軽にどうぞ

〈第1回目〉

「市川房枝さん」の生涯を描いた貴重なドキュメンタリー映像を鑑賞します。みんなでたっぷり語り合いましょう!

〈第2回目〉

みんなで「市川房枝検定クイズ」を考えます。

作成したクイズはカダールで展示&ホームページに掲載予定です!



【主催・問合せ・申込先】 青森市男女共同参画プラザ「カダール」

指定管理者:NPO法人あおもり男女共同参画をすすめる会

〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガ5F

Tel: 017-776-8800 Fax: 017-776-8828

メール: kadar-kouza@kadar-acor.jp (タイトルに「市川房枝 講座」とご記入ください)

● 裏面の申込用紙にご記入の上、来館・雷話・FAX・メールのいずれかで氏名、雷話番号をお知らせください。



〈 市川 房枝 さん 〉



市川房枝(1893-1981、愛知県出身)は「婦選は鍵なり」「平和なくして平等なく、平等なくして平和なし」の信念を掲げ、数多くの女性たちと活動を続け、女性参政権獲得に尽力しました。

1919年に平塚らいてうと「新婦人協会」を結成。1921年には渡米し、シカゴやニューヨークで働きながら米国の女性参政権・労働運動を見学し、帰国後1924年に「婦人参政権獲得期成同盟会」結成に参加しました。

「婦人(女性)参政権が平等で平和な社会を築く手がかり『鍵』である」という信念のもとに女性参政権運動を展開し、敗戦を経て1945年の参政権実現後も女性のエンパワーメントの推進に尽力しました。

参議院議員(当選5回、通算25年の在任)としても活動。1980年の第12回参議院議員選挙では87歳の高齢にもかかわらず全国区から278万4998票の大量得票でトップ当選しました。1981年、心筋梗塞により87歳9カ月の生涯を閉じました。

参考:公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター https://www.ichikawa-fusae.or.jp/

【申込方法】

電話・FAX・メールまたは直接ご来館ください 下記のいずれかの方法で氏名、電話番号をお知らせください。

青森市男女共同参画プラザ「カダール」(青森市新町1-3-7 アウガ5階) TEL:017-776-8800 FAX:017-776-8828

E-MAIL: kadar-kouza@kadar-acor.jp

(件名を「市川房枝講座」とし、氏名・連絡先電話番号についてご記入ください)

【参加申込】

「市川房枝から学ぶ 行動力・実践力・未来を見据える力」

	(ふりがな)
氏名	
電話番号(連絡先)	